

寒暖の差が大きい日が続いています。体調を崩したりしていませんか？**多グリーフケア Side by Side**  
「さばさ」多 のメールマガジン第38号をお届けします。

目次-----

- 1) スタッフのつぶやき
- 2) グリーフ体験談
- 3) イベントのご案内
- 4) メールマガについて
- 5) 風と虹の診療所設立準備委員会について

---

## 1) スタッフのつぶやき

---

総じて暖かい2月でした。4月中旬の気温の日もありましたし、雪がチラつく日もありました。新型コロナウイルスによる諸々のストレスもあり、体調を崩される方が多くいらっしゃいます。どうぞ、心と身体のメンテナンスにご留意ください。

---

## 2) グリーフ体験談

---

「ホスピスで働いてました」

-----  
(承前)

次に、ホスピスで行われていたケアの内容について、振り返りたいと思います。

1つ目に食事と点滴についてお話しします。ホスピスでは基本的に管でつながれている人はほぼいません。治療や食事のための点滴、胃や腸からの廃液のための鼻に入っている管、膀胱につながる排尿のための管。それが、必要ないのです。ご飯が食べられなくなってきた人に対しては、「点滴が必要ですか？」と声をかけます。200mlと500mlのボトルを見せ、点滴の希望を伺います。患者の希望に沿い、短時間で点滴を行うことはあります。しかし、1日チューブに繋がれているということはまずありません。点滴の量が減ると、胃液や腸液の量も減り、鼻のチューブを除去することができます。尿の量も減るので、排尿のための管も必要ありません。しかし、家族からはよく、次のようなことを言われます。「何も食べないなんてかわいそう」「餓死してしまうのではないですか」と。そこで私たちホスピススタッフは、こう答えます。「ご飯が食べられなくなることは、自然なことなのです」「無理やりご飯を食べることは、本人にとっては苦痛になるのです」「本人が欲しいものを、欲しいときに、欲しい量だけあげてください」

と。食欲低下のために1か月間、アイスのガリガリ君を食べ続けた患者さんがいらっしゃいました。個室の冷蔵庫は、常にガリガリ君で埋め尽くされていました。その患者さんの美味しそうにアイスを食べる姿が、今でも忘れられません。

病院ではどうでしょうか。ご飯が食べられなくなると、当たり前のように持続点滴が始まります。それを見て家族は安心します。何もしないことを、医療者も家族も受け入れられないのでしょうか。しかし、患者の体は必要以上の水分で浮腫み、胃液や腸液、尿量が増え、胃チューブや排尿の管が外せなくなるのです。患者の苦痛は増し、点滴で拘束された生活を強いられるのです。ホスピスではより自然な姿で過ごすことができ、最期の日まで生を全うする、その過程を患者と家族ともに受け入れられるようなケアが、スタッフには求められていたように思います。

-----

続く

---

### 3) イベントのご案内 (予告なく変更することがあります)

---

#### ■講演会&ワークショップ

<https://www.kazetoniji-clinic.jp/news-event/>

(新型コロナウイルスの影響に定員を減らしています。また、zoomへ切り替えさせていただくことがあります。また、当日の接触を減らすため、当日決済、メルマガ割引は行いません。peatixか振り込みによる事前決済にご協力ください。最新情報はHPでご確認ください)

- ・2021年5月8日(土) 「親の死を経験した時の心身のプロセス～心の専門家が自分を振り返る～」

【さばさ】

演者：江夏亮さん

臨床心理士、公認心理師、日本ゲシュタルト療法学会スーパーバイザー、江夏心の健康相談室主宰  
(<https://enatsu-kokoro.com/>)

日時：2021年5月8日(土) 14:00～16:30 定員20名

場所：zoom講演に変更しました(参加される方に詳細をお知らせいたします)

参加費：事前決済 3,500円 peatix

- ・2021年5月9日(日) 江夏亮さんによる個人面談

日時：2021年5月9日(日) 10:00～12:00 13:00～16:00

対象：グリーフケアが必要だと感じている方ももちろん、なんとなく心がもやもやする方、江夏さんの個人ワークを体験してみたい方、江夏さんから学びたい方もお申し込みいただけます。が、講演

会参加者が優先となりますことをご了承ください。複数人での面談はご相談ください。

費用：5月8日の講演会参加者は ￥6,000/50分 その他 ￥10,000/50分 5月15日まで  
にお振込みください。

場所：zoom 面談に変更しました

お申し込み：5月8日（土）19:00 までに、HP のお問い合わせ

<https://www.kazetoniji-clinic.jp/contact/> から、

1) 講演会参加の有無 2) 希望時間 3) 連絡のつくお電話番号 4) ご面談内容 を記載の上、ご連絡ください。締め切り後、お電話で調整させていただきます。21 時以降にお電話でご連絡させていただきます。夜分遅くなり恐縮ですがご了承下さいませ。

---

#### 4) メルマガについて

---

■発行 不定期発行です。

#### ■転送など

当メルマガは、グリーンケアがお役に立ちそうな方、そして、グリーンケアに興味がある方へ、転送していただければ嬉しいです。抜粋・転載はご遠慮くださいませ。

#### ■登録・解除

当メルマガは下記よりご登録することができます。

<https://www.kazetoniji-clinic.jp/mailmag/acc.cgi?id=1564754504144857>

ご登録していただくと、御礼のメールが配信されます。PDF ファイル付きです。

迷惑メールに入ってしまうことがありますので、ご確認ください。

登録時に提供していただいた氏名・住所などの情報は、風と虹の診療所の設立に関し、主に統計をとるために利用させていただきます。

また、下記より解除することもできます。

<https://www.kazetoniji-clinic.jp/mailmag/acc.cgi?id=1564754504144857&m=d>

#### ■バックナンバー

風と虹の診療所設立準備委員会の HP の「メールマガジン」からご覧いただけます。

<https://www.kazetoniji-clinic.jp/mail/>

■大切な人を病気で亡くされた方の体験談を募集しています。

ご協力いただける場合は「風と虹の診療所設立準備委員会」の HP にある

「お問い合わせ」からご連絡ください。

(当方で加筆・修正させていただくことがあることを御了承ください)

---

## 5) 風と虹の診療所設立準備委員会について

---

グリーフケア Side by Side 愛称「さばさ」と生きるための死への準備教育 (death education) 生老病死  
愛称「わんまいる」は  
風と虹の診療所設立準備委員会がプロデュースしています。

風と虹の診療所設立準備委員会

<https://www.kazetoniji-clinic.jp/>

Facebook ページ

<https://www.facebook.com/kazetonijclinic/>